

平成 29 年度モデル事業実施自治体意見交換会 日程表
(10/26)

会場:厚生労働省 3 階共用第 6 会議室

10:00	開会・オリエンテーション 挨拶 厚生労働省保険局高齢者医療課 泉 課長
10:10～10:30	行政説明:「高齢者の特性を踏まえた保健事業」横展開に向けた取組について 厚生労働省保険局高齢者医療課 小森補佐
10:30～12:00	先行事業の紹介:「平成 28 年度モデル事業により見えてきたこと」 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 服薬指導の取組(薬剤師と連携しレセプト等を活用した訪問指導) 北海道北見市保健福祉部国保医療課特定健診係長 阿部 香理 氏 ➢ 宮古市における要介護者等への訪問歯科健診等モデル事業について 岩手県宮古市健康課新里保健センター所長 加藤恵美子 氏 ➢ 平成29年度モデル事業の取組について(複合的取組:フレイルに着目した対策) 宮崎県後期高齢者医療広域連合業務課主査 甲斐 睦宏 氏 宮崎県美郷町健康福祉課主幹 那須 大悟 氏 ➢ 岐阜県後期高齢者医療広域連合における低栄養・重症化予防の取組 岐阜県後期高齢者医療広域連合給付課保健師 小島ひとみ 氏 進行 (高齢者医療課) アドバイザー あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下 一代 氏
12:00～13:00	昼食
13:00～13:30	講義:「モデル事業の効果的な進め方 ガイドラインのポイント」 講師 あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下 一代 氏
13:30～13:40	グループ・ワーク:「モデル事業の効果的な進め方」 進行 (高齢者医療課) コーディネーター あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下 一代 氏
13:40～15:40	グループに分かれて討議 (適宜休憩 15 分程度) テーマ1:事業の計画、実施体制づくり(庁内連携、関係団体との調整等) テーマ2:地域における効果的な取組(抽出基準、介入方法・内容等) テーマ3:事業評価(目標と評価指標の設定、評価方法の検討等) テーマ4:取組の進捗管理、ガイドラインの活用 (進捗管理シートに基づくPDCAの進め方、ガイドラインへの意見等)
15:40～16:20	グループ・ワークの発表(5分×8グループ程度)
16:20～16:30	講評・まとめ
16:30	終了

【配布資料】

参加者名簿

- 資料 1 行政説明資料
「『高齢者の特性を踏まえた保健事業』横展開に向けた取組について」
- 資料 2-1 北海道北見市の事例
「服薬指導の取組（薬剤師と連携しレセプト等を活用した訪問指導）」
- 資料 2-2 岩手県宮古市の事例
「宮古市における要介護者等への訪問歯科健診等モデル事業について」
- 資料 2-3 宮崎県後期高齢者医療広域連合・美郷町の事例
「平成29年度モデル事業の取組について（複合的取組：フレイルに着目した対策）」
- 資料 2-4 岐阜県後期高齢者医療広域連合の事例
「岐阜県後期高齢者医療広域連合における低栄養・重症化予防の取組」
- 資料 3 講義資料
「モデル事業の効果的な進め方 ガイドラインのポイント」
- 資料 4 グループ・ワークの進め方
- 資料 4-2 ヒアリングシート一覧
- 資料 4-3 進捗管理シート